

医学研究実施のお知らせ

学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】経乳頭アプローチによる内視鏡的逆行性胆管膵管造影後膵炎に対する早期発見予測スコアリングシステムの外的妥当性の検証：前向き多施設共同研究

【研究の概要】

研究の目的

内視鏡下で行う経乳頭的逆行性胆管膵管造影(ERCP)は、胆管・膵管の診断、治療には欠かせませんが、主な偶発症の一つとして ERCP 後膵炎が挙げられます。時に ERCP 後膵炎が発生すれば、その後の治療の妨げになるばかりか、膵炎が重症化した場合には、より危険な状態に至る可能性もあります。そのため、経乳頭的 ERCP における膵炎の早期発見予測スコアリングシステム(ERCP 後膵炎の発生確率を点数化し、迅速かつ客観的に判断するシステム)を開発し、海外医学雑誌に報告しました。しかしその有用性をより客観的に明らかにするため、前向き多施設共同研究が必要です。また、本研究により ERCP 後膵炎発生の軽減と膵炎重症化進展の予防に努めたいと考えます。

研究期間

承認日～2023年9月30日まで、研究の実施を予定しています。

対象となる方等

研究機関：附属病院 葛飾医療センター 第三病院 柏病院

対象となる方：経乳頭的 ERCP による検査・治療が必要と主治医が判断し、本研究の倫理委員会承認日から2023年5月30日の間に実際に経乳頭的 ERCP の検査・治療を受けた方が対象となります。

研究に利用する情報

情報：経乳頭的 ERCP の方法(使用したデバイスを含む)、診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査) 経乳頭的 ERCP における詳細な記録内容、病理診断、手術方法。

他の機関(検査会社等含む)へ試料や情報等を提供する方法

本研究には該当いたしません。

【問い合わせ先(対応時間：平日 09:00 ~ 16:00 休診日を除く)】

東京慈恵会医科大学附属病院 内視鏡医学講座

研究代表者：千葉^{ちば} 允文^{まさふみ} 電話：03-3433-1111 (内線：3181)

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 内視鏡部

研究代表者：加藤^{かとう} 正之^{まさゆき} 03 3603 2111 内線：5910

東京慈恵会医科大学附属柏病院 内視鏡部

研究代表者：荒川^{あらかわ} 廣志^{ひろし} 04 7164 1111 内線：2183

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。